

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス
レアーレ

支援プログラム

作成日

R7 年

2 月

21 日

法人（事業所）理念	社名のレアーレはイタリア語で「誠実な、公正な、フェアな」の意味です。社名に基づき全ての子供達に公平で平等な支援を提供します。				
支援方針	1.共に成長できみんなが楽しく大好きな場所を作る。 2.一人ひとりの特性を尊重し、できることを増やしていく支援をおこなう。 3.利用されてる方はもちろんのこと、その家族に寄り添い出来る限り支援をおこなう。				
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 あり なし
本人支援	健康・生活	(児・放)基本的な生活スキル獲得(クッキング・手洗い等視覚化による支援) (児・放)リハビリテーション(運動療育による支援) (児・放)構造化等による生活環境の調整(一日の流れが見通しがつくように視覚支援等により環境整える) (児) 午睡・おやつ・トイレ などの生活リズムの意識付け			
	運動・感覚	(児・放)姿勢と運動・動作の基本的技能の向上(トランポリン・ラダー・縄跳び等) (児・放)保有する感覚の活用(リトミック・ダンス等) (児・放)感覚の特性への対応(特性に応じた感覚導入・触覚・固有覚を特に意識した制作活動) (児) 粗大運動(大きい動き) 巧緻運動(細かい動き) 目と手の協調運動(ビジョントレーニング)			
	認知・行動	(児・放)感覚や認知の活用(リトミック・リズムに合わせたシャトルラン等の運動療育) (児・放)知覚からの行動(リトミック、視覚、聴覚、触覚等感覚機能を重視したSST) (児・放)認知や行動の手がかりとなる概念の形成(レゴやくみくみスロープ等の制作活動) (児)モンテッソーリ教育の物品を用いて指先を使った行動の理解、結果の理解を練習する。			
	言語 コミュニケーション	(児・放)言語の形成と活用(絵カード等を使ったことばのSST) (児・放)人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得(小集団での運動療育・集団遊び等) (児・放)コミュニケーション機器の活用(絵カード等を使った環境の理解と意思の伝達を育むSSTやロールプレイ) (児)発音練習・あいさつなどの基本的なコミュニケーションの獲得・自分の思いを伝える練習・ひらがなの書字課題			
	人間関係 社会性	(児・放)模擬行動の支援(模擬店の実施・買い物・公共交通機関の練習等) (児・放)協同性への支援(制作活動を通じての役割分担・グループワーク等) (児・放)一人遊びから協働・協同遊びへの支援(異年齢との交流・集団遊び等) (児)遊びの中でのルールの理解・適応。集団行動の中での他者理解			
家族支援	・モニタリング(3か月もしくは6か月に一度実施) ・個々の電話対応 ・定期的に保護者会		移行支援	・進級する際の登校支援や登園支援 ・不登校支援	
地域支援・地域連携	・他の事業所との交流と情報交換		職員の質の向上	・職員の各種勉強会や研修への参加	
主な行事等	・季節の行事 ・土曜、祝日、長期休みには公共施設等に予定をたて出かける ・食育プログラム				